

令和4年4月15日

保護者様

唐津市立名護屋小学校
校長 林 寛

「新型コロナウイルス感染症対策」について

清明の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動についてご協力をいただきありがとうございます。新学期を迎えましたが、ご存知の通り全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大しています。佐賀県内でも4月12日に600人を超える感染者数が報告されました。学校では、今後も下記のような感染症対策を行い、児童や職員の安全を確保しながら教育活動を実施していきます。保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

なお、4/28（金）の授業参観と学級懇談会については、今のところしっかりと感染対策をしながら安全に気を付けて実施する予定です。但し、今後の感染状況によっては、中止や内容の変更をすることもあります。

記

- 各家庭での毎朝の検温は継続して実施をお願いします。発熱やかぜの症状がある場合は、無理をさせず自宅で休養させてください（学校の教職員も同様）。
- 児童玄関や教室等にアルコール消毒液を準備し、手指の消毒を実施します。
- 教室ではデスクガードを使用します。給食時間も、前後の手洗いや消毒を徹底しながらデスクガードを使用し、静かに前向きで食事をさせ、接触感染や飛沫感染の防止に努めます。
- 図書室やトイレなどのみんなが使う場所では、十分な距離の確保や手洗いの励行に努めます。
- 校内での活動はマスク着用を基本とします（不織布マスクを推奨）。登下校中も今のところは、マスクを着用するように指導しています。休み時間や体育、校外学習等は、気温上昇による熱中症予防の点から、マスクの着用をしない場合があります。その際は、人との距離を考えながら活動するという指導をします。
- 屋内では、窓は閉め切らず、各窓の一部を開けながら換気の徹底に努めます（エアコン使用時も同様）。また、机の配置等を工夫し、児童同士の安全な距離を確保します。
- 音楽における合唱や管楽器演奏、家庭科における調理実習、マスク着用や換気、人との距離の確保、手洗いの徹底などの対策を取りながら実施をします。
- 新型コロナウイルス感染によるいじめや差別、誹謗中傷などを許さない学習を進めます。
- 毎日、実施している校内の消毒の実施を今後も継続します。
- 学校医や学校薬剤師との連携をとり、より安全な対策を模索し実施します。
- マスクの着用により、のどの渇きを感じにくくなったり、汗をかきやすくなったりするため、毎日、帽子や必要な大きさの水筒、タオルを持たせるようにしてください（外で活動する際には水筒を持たせ、活動の合間にこまめに水分補給をするよう指導します）。

※ なお、これまでと同様にお子様や同居する家族に感染が疑われる症状等が見られたら、速やかにかかりつけの病院や保健福祉事務所に相談するとともに登校を控え、家族等がPCR検査を受けることになった場合も含め、学校にも連絡いただくようお願いいたします。